

西尾市が示した見直し方向

●寺津に温水プールを建設し7小中学校のプールを廃止する計画は、温水プール新設中止、小中プールは存続する。

●新設された吉良支棟に民間フィットネスクラブを導入する計画は中止。新支所棟については建設済みであり市は一括購入。新支所は子育て支援や生涯学習の機能を検討する。

- 吉良スポーツドームは建設しない。スポーツ機能は、吉良公民館解体後に建設する、きら市民交流センターアリーナ種に集約する

●耐震工事をしたばかりの一色支所を壊し10階建ての市営住宅を建設する計画は、市営住宅建設を中止、同支所については再利用するか解体するかを含め検討する。

●160施設の維持管理業務を15年間委託する計画はすでに開始されており当面継続。効果が判明した時点で再検討する。

中村健西尾市長は5日、PFI事業の大軒を見直し方向を発表しました。同事業は、2017年の市長・市議同時選の大争点に。市長選ではPFI事業をすすめた現職を倒し新人の中村健市長が当選。市議選では同事業賛成派の自民系候補は減票、見直しを掲げた候補が上位當選しました。同選挙で2議席に倍増した日本共産党市議団は、PFI見直しを求める市民の会と力を合わせ市政を動かしています。(本紙・錦見友徳)

安倍に痛打

地方自治体が担う公共事業や公共サービスを民間企業へ委託し儲け口とするものです。前市長がすすめた西尾方PFI方式の公共事業は、安倍政権の成長戦略の柱の一つ。本来

式PFI事業は市が所有管理する多くの施設を、PFIのためにつけられた特定目的会社(SPC)「エリアプラ

西尾市に総額199億円、最長30年間も受け投げするという全国最大級のPFI事業でした。

け入れられる方針に「なつた」と述べました。

中止事業

検証報告書

A black and white photograph showing the exterior of a modern building. The building has a flat roof and a long, horizontal section with large glass windows. To the left, there's a brick wall and a white-painted vertical slat fence. In the foreground, a paved area with some small structures or debris is visible. The sky is clear and blue.



西尾方式 PF | 事業

17年市議選
共産議席倍増が力に

大幅見直し、市民要望反映

事業を検証するチームを、内閣府の担当課にて組織し、詳細な報告書をまとめました。

愛知民報2017年7月15日号

検討するなど前向きに評価である」としています。